

## いぬなし青葉

令和4年9月16日

第14号

校長 山下英樹

全国学力・学習状況調査（以下、全国学調）、みえスタディチェック（以下、みえスタ）生活実態調査の結果や結果から見えてきたもの【最終回】をお知らせします。お子さんとの会話の中で話題にさせていただき、お子さんのより良い成長につなげていただければ幸いです。

## 自尊感情・規範意識について

- 全国学調での自尊感情、規範意識に関わる質問をまとめました。数値は肯定的に答えた生徒の割合です。（単位は% 本校/全国平均値 ③のみ生活実態調査の結果も表示）【表15】

①	自分には、よいところがあると思う		80.8/80.5
②	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う		92.1/88.6
③	将来の夢や目標を持っている	1年	79
		2年	79
		3年	66.1/67.3
④	自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている		87.0/85.6
⑤	人が困っているときは、進んで助けている		92.1/.88.4
⑥	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う		97.1/96.4
⑦	人の役に立つ人間になりたいと思う		97.2/95.0
⑧	学校に行くのは楽しいと思う		84.8/82.9
⑨	自分と違う意見について考えるのは楽しい		80.7/76.9
⑩	友達と協力するのは楽しい		96.7/93.7

- 全国平均値と比べると、本校の3年生の自尊感情、規範意識は十分育っていると言ってよいと思われます。特に⑤⑥⑦の設問に対し、90%以上の生徒が肯定的に答えています。「人を助けたい」「人の役に立ちたい」という感情は、良い環境、良い人間関係の中で育まれていきます。充実した生活が送れているものと考えられます。
- また、⑨の問いに対しても8割以上の生徒が肯定的に受け止めています。これからの社会は、多様性の社会です。様々な考え方や価値観を受け止め、尊重し、生きていく社会です。今後、⑨の肯定的な回答がさらに増えるよう、教育活動を仕組んでいきたいと思えます。
- ②の肯定的な回答が90%を超えていることについて、とてもうれしく思います。この数値に甘えることなく、気を引き締めて、子どもたちの健やかな成長に関わっていきます。
- ③の「将来の夢や目標を持っているか」の質問に対して、全国的な傾向と同じように、本校の3年生も66%と高くありません。1、2年生の数値を見ても、3年生よりは高いものの、80%に届きません。また、これまでの生活実態調査の結果から、学年が上がるごとに数値が少しずつ下がり、卒業直前には少し上がるという傾向がみられます。
- 1学期の始業式、入学式で「過去が現在に影響を与えるように、未来も現在に影響を与える」という言葉を、全校生徒に紹介しました。また、夏休みには「中学卒業後の自分、20歳の頃の自分を想像してみよう」と呼びかけました。夢や目標を持つことで、今やるべきことが見えてきます。日々の生活が充実します。いろいろなことに挑戦できます。困難なことにも粘り強く取り組むことができます。初めは漠然とした、ぼんやりとしたイメージでも構いません。途中で変わっても構いません。ぜひ、将来の夢や目標を持ってほしいと願います。ご家庭でも、将来の夢や目標につながる会話の時間をたくさん持っていただきたいと思います。
- 自尊感情や規範意識が育っており、環境や人間関係も良好なみなさんですから、将来の夢や目標を持つことで、より充実した日々が過ごし、大きな成長につながると思えます。

## その他 全国平均値と比べ、特徴的な回答・注目したい回答について

- 「新聞を読んでいるか」の問いに、「毎日読んでいる」「週に1～3回程度読んでいる」と答えた生徒は13.5%（全国平均9.4%）でした。本校は、平成29年ごろから、校区で新聞販売店を営んでみるCS委員さんのご厚意で、毎日、全学級に新聞をいただいています。新聞には毎日たくさんの情報が載っています。まずはスポーツ欄やテレビ欄からでいいので、教室にある新聞と手にし、パラパラとぜひめくってみましょう。そして興味を持った記事があれば、じっくりと読んでみてください。ネットニュースとは一味違います。
- 「読書は好きか」の問いに、肯定的な回答をした生徒の割合は76.9%（全国平均68.2%）でした。大変高い値で、本好きの生徒が多いことがわかります。中学生のうちにとくさんの本、いろいろなジャンルの本に触れておくことは、大きな財産となります。ご家庭でもお子さんの読書習慣が身につくよう、環境づくりをお願いします。
- 「放課後や週末に何をして過ごすことが多いですか」という問いに、当てはまるものすべてに回答した結果が、下の【表16】です。

部活動	家で勉強や読書	地域の活動	学習塾等	習い事
79.7/73.9	48.0/47.9	3.4/1.8	44.6/36.8	18.1/18.8
スポーツ	家でTVやゲーム等	家族と過ごす	友達と遊ぶ	
30.5/27.3	89.8/88.0	68.1/63.4	63.3/54.6	

- これを見ると、塾へ通っている生徒の割合が全国平均よりも多いことがわかります。また、友達と遊んでいる生徒の割合も、全国平均と比べかなり多いです。
- 下の【表17】の「学校の課題で分からないことがあったとき、どのようにしているか」という問いに対し、友達に聞くと答え生徒の割合が71.8%（全国平均60.8%）と多いことから、友人関係が良好なことがわかります。
- 家で分からないことがあったときの対応（全国学調の3年生の回答 複数回答可）【表17】

①先生に聞く	②友達に聞く	③家族に聞く	①②③以外の人に聞く	自分で調べる	そのままにしている	分からないことはない
33.3/31.4	71.8/60.8	50.3/46.2	16.9/15.5	78.5/74.4	10.7/10.9	0.8/1.4

## 「やればできる！」

この言葉は、お笑いコンビ「ティモンディ」の高岸宏行さん（29歳）が良く使う言葉です。この言葉を使うようになった理由を、高岸さんはインタビューで次のように答えています。

「やればできるというのは、実は愛媛の済美高校（高岸さんの出身高校）の校訓なんです。」「校歌でも『やればできるは魔法の合言葉』という歌詞があるんです。」「この歌詞を掃除の時間とかでもエンドレスリピートで流れていて、自分たちも試合（野球部）に勝った時にも歌ってきました。」「自分自身もこのフレーズに励まされ、背中を押されたという部分があるので、一人の人間が背中を押されたのならば、誰かに届くだろうと思い、さまざまな人を応援する意味も込めて使っています。」素敵なエピソードです。

高岸さんは、大学時代にケガをし、一度は野球の道をあきらめたそうですが、今年の7月に独立リーグの栃木ゴールデンブレーブスの入団テストに見事合格し、現在は芸能界と野球選手の“二刀流”です。入団会見では、「10年ぶりの実戦復帰になるのですが、『何歳からでも挑戦するのに遅いということはないんだよ。挑戦自体が楽しいんだよ』と届けられれば…。」「役者でも声優でも野球でもそれを通じて、皆さんに勇気や元気を与えたい。軸足は全部です。」と力強く答えていました。

まさに「やればできる！」ですね。みなさんも夢や目標に向かって、「やればできる！」をやってみましょう